

HON TAN

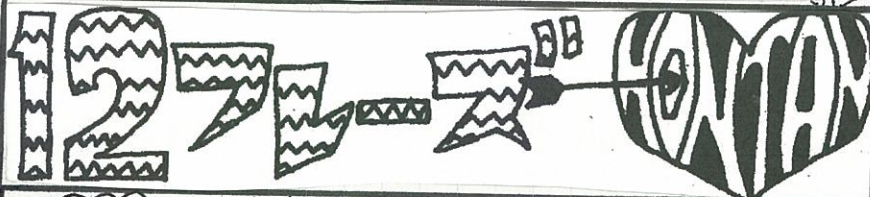
図書館ボランティア「本探」が 第30号
 旬の図書館情報をお知らせします

2012年7.8月

合併号



うきうきな情報がいっぱい!



今回の12フレーズテーマは「胸がスカッとしたセリフ」です。清々とした、胸の霽が晴れた、そんな清涼感溢れるセリフを集めました!

『恋愛検定』
 スカッと空のしたセリフ
 桂望実 913.6/K
 「神様、ありがとー」
 気になる彼からの待ちに待ったメール。思わず叫んだ一言。

『チルドレン』
 スカッとあきのしたセリフ
 伊坂幸太郎 913.6/I
 「俺たちは奇跡を起こすんだ」
 いい年した大人の、家裁調査官が言った言葉。

『東京バンドワゴン』
 スカッと田のしたセリフ
 小路幸也 913.6/S-[1]
 「LOVEだねえ」
 堀田家の長男、ロックンローラー我南人の口癖。

『空中ブランコ』
 スカッとスモのしたセリフ
 奥田英朗 913.6/O
 「いらっしやーい」
 ドアをロックすると、中から轟々頓狂な声が響いた。

『民王』
 スカッと七味のしたセリフ
 池井戸潤 913.6/I
 「ミナナだろうがリンゴだろうが、そんなことも知ったことかだ！」
 感情的な口調で翔は言った。

『流しの夫の骨』
 スカッとキノのしたセリフ
 江國香織 913.6/E
 「なんだ、くだらない」
 そんなことで、学校に呼び出すなんて。

『消失グラデーション』
 スカッとあんのしたセリフ
 長沢樹 913.6/N
 「大丈夫、負けたくないって思ってるから」
 網川が主人公に言った言葉です。

『エルニーニョ』
 スカッとあんのしたセリフ
 中島京子 913.6/N
 「私が“昔ながらの砂糖屋”の看板娘です」
ぐちぐち悩む主人公がやっと自分の場所を決めたときの台詞。

『叫びと祈り』
 スカッとあかのしたセリフ
 梓崎優 913.6/S
 「分かるか、物語は、すべて現実なんだ」
 前に進むためにかけられた、友人からの言葉。

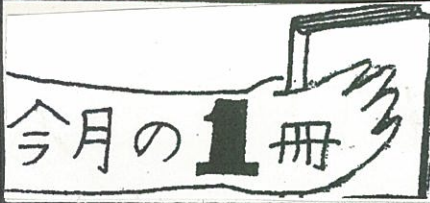
『重力ピエロ』
 スカッと伊乃の上のしたセリフ
 伊坂幸太郎 913.6/I
 「楽しそうに生きていれば、地球の重力なんてなくなる」
ピエロが重力も感じさせないように、深刻な事こそ陽気に語るべきだと気がさせてくれた父の言葉。

『就活のバカヤロー』
 スカッと珠のしたセリフ
 石渡嶺司、大沢仁 377.9/I
(25歳新書)
 「就活のバカヤロー」
 迷える就活生たちよ、叫べ。

『スイス時計の謎』
 スカッとF.P.のしたセリフ
 有栖川有栖 913.6/A
 「あのシャイロックが」
 復讐を果たした男の本音。ある種の清々しさとちょっともやもやした気持ち。



湊かなえを読み始めるなら⇒『少女』 913.6/M
 映画化された「告白」の作者、湊かなえを紹介しようと思います。彼女の書くものは後味のいい作品とは言えませんが、得るものがあります。
 今回は、少女という作品を紹介したいと思います。あらすじは、女子高校生の由紀と敦子は転校生の紫織から親友の自殺について聞いて以来、自分も人の死を目の当たりにしたいと思うようになる。由紀は病院へボランティアに、敦子は老人ホームに手伝いをしに行く。そこで彼女たちが感じたものとは……。
 主人公が自分たちと年が近いめ感情移入しやすく、教育、学校裏サイトなど私たちが身近に関わっていた問題。そして、関わらなければならぬ介護問題が取り上げられており、社会問題へのとっかかりとして、最初の一冊にどうでしょうか。
 (カノン)



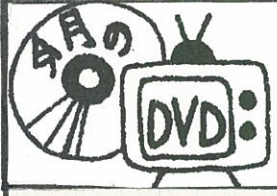
今月の1冊

桐島、
部活やめるってよ
朝井リョウ 著
913.61A

HONTAN
雑誌の書評を
紹介
Pick-up
MAGAZINES

8月には映画が公開される本作。
キャプテンが抜けて、その穴を埋めることになって葛藤したり、ちょっとした憧れの対象に恋をしてみたり、「下」という括りに自分を押しこめ、卑屈になるものや、「上」という位に分類されながらも、そのことに冷めていたりする高校生。
また、自分を自分として認めてくれないことに苦しむ高校生。
大学生という立場から彼らを見たら、何を思うでしょうか。まだまだ青いな、でしょうか。それとも、今も変わらない、でしょうか。
あの頃、あの時、自分が何を考え、何をしていたか思い出しながら読むと、面白さが増すと思います。(のぞみ)

Papyrus June 2012
Vol.42 432~433
今回「険しき女子道を進むための必読お助け本」と題し、自分の意志では選択不能な親子関係の呪縛とその解放のヒントとなる本を紹介しています。
子どもから見れば大人であるはずの親にも一般的な「普通」から逸脱した者もいます。距離をおければ良いのですが、簡単に割り切れないからこそ、親子関係は難しい。(きょう)
⇒「相田家のグッドバイ」
913.61M



⇒菊次郎の夏 778.72/K
夏休み、小学三年生の正男は、遠く離れて暮らしているという母親に会おうと一人で家を飛び出す。それを心配した近所のおおばさんは、自分の旦那である菊次郎を同行させることにするのだが……。

音楽も印象的なロードムービーで、夏を感じてみてはどうでしょう？(花連)

コラム
傘の本探力
旅行



今回は
2012年4月~2012
年6月の貸出件数ラ
ンキングです!

7月を乗り切れば8月は夏休みですね。休み中に旅行をするという人もいるかもしれません。旅行では良いこともあれば、悪いこともあると思います。おそらく、どちらの経験を得ることも旅行の醍醐味かもしれません。国内・国外問わず様々な経験ができるでしょう。しかし、その場所でしかできない経験が待っているはずですよ。休み中、期間を問わずに旅行をしてみれば?
⇒村上春樹『辺境・近境』915.61M(所在:3F指定図書)

順位	書名	著者名	件数
1	境遇	湊かなえ	8
2	真夏の方程式	輿野吾	7
3	贖罪	湊かなえ	6
3	下町ロケット	池井戸潤	6
3	麒麟の翼	東野圭吾	6
3	ジェノサイド	高野和明	6
3	ヒアカムズ・ザ・サン	有川浩	6
3	PK	伊坂幸太郎	6

HONTANが発信する
横山館長さん情報
宏太通信

館長さんは無類の北海道犬好き。このコーナーの名前も、館長さんの飼っていらした北海道犬、宏太くんの名前を頂いています。館長さんの感じる北海道犬の魅力とは一体何なのか? 次号に続きます。

編集後記 mini
北海道も既に夏。夏休みの計画は決まっていますか?
この短い夏、本をお供にどこかへ行ってみるのも楽しい思い出のひとつになるかもしれませんよ。(珠)

帯展示紹介 (きょう)
今回『インパクトのある帯』と題し、奇抜な色合いや惹かれるキャッチコピーなど、つい二度見してしまうような帯を集めてみました。きっとあなたの気になる帯が見つかるはず!

HONTAN
展示で
みつけて